

2012年3月17日

北海道大学医学部スキー部
OB様 OG様各位

北海道大学医学部学友会スキー部
90期主将 氏原 匡樹

第55回東日本医科学生総合体育大会結果報告

拝啓

春陽の候、OB・OGの先生方におかれましては、益々御清祥のこととお慶び申し上げます。平素は多大なる御指導御支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、去る3月7日から14日にかけて長野県菅平高原にて行われました第55回東日本医科学生総合体育大会におきまして男子の総合9連覇、女子11位を達成したことをここに報告させていただきます。なお、学校別ポイント・個人成績は別紙にて御報告致しました。

クロスカントリー競技におきましては昨年度に引き続き今大会でも東北大学に敗北を喫しました。しかし15km、8kmにおいてM3寺尾が二冠を達成するなど北大の底力を見せました。来年度以降M3の3人が引退するため、クロスカントリー部門の強化は来年度以降の重要な課題となります。

アルペン競技におきましては昨年度よりもDFとなる選手も少なくSG、GS、SLすべてで高得点を獲得し、アルペン部門の成長を感じる大会でした。あと少しで得点できる選手も多く来年度以降も期待できるかと思えます。

4月から新主将吉村一樹を中心に第91期スキー部が始動致します。来年度は男子の10連覇、二つ目の永久杯獲のかかった重要な年となります今後とも、旧倍に増し、現役部員へのご指導ご鞭撻の程、宜しく願い申し上げます。

末筆になりましたが、若輩者である私を、厳しくも温かく見守って下さったOB・OGの先生方に、心より深く御礼申し上げます。1年間、本当に有難う御座いました。

敬具